

款	項	目				
8	2	3	担当部局・課名		建設部・土木課	
事業区分		継続事業		政策2 安全で快適な生活環境		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
消防施設へのアクセス道路整備事業			①	工事請負費	①工事請負費	30,000
			②			
			③			
			④			
			⑤			
補正区分		12月補正				
* 補正予算事項別説明書		⑥ (①~⑤の計) → 30,000				
該当ページ		40 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		41 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 → 30,000			
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	30,000	0	0	30,000	0	0
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		消防施設へのアクセス道路 (市道十日市276号線・市道酒河160号線) の崩壊法面对策を行う。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等		○工事請負費 30,000千円 市道十日市276号線・市道酒河160号線 法面对策工事 (法面崩壊に伴う工事費の増額)				
		○繰越明許費補正 250,000千円				
別添資料						
有 (一覧表／図面等)						

消防アクセス道路（市道酒河 160 号線・十日市 276 号線）の法面崩落対策について

1 法面崩落の概要

- 令和 7 年 7 月 8 日豪雨時に、新庁舎から南側の道路拡幅工事区域（大久保遺跡付近）において、延長 80m、高さ 8.5m、幅 15m の工事中法面及び隣接する山林（民有地）の崩落が確認された。
- 抑え盛土等の応急対応を実施するとともに、法面崩落の挙動観測や発生メカニズムの検証及び対策工法の検討を進めた。

■崩壊発生時の状況



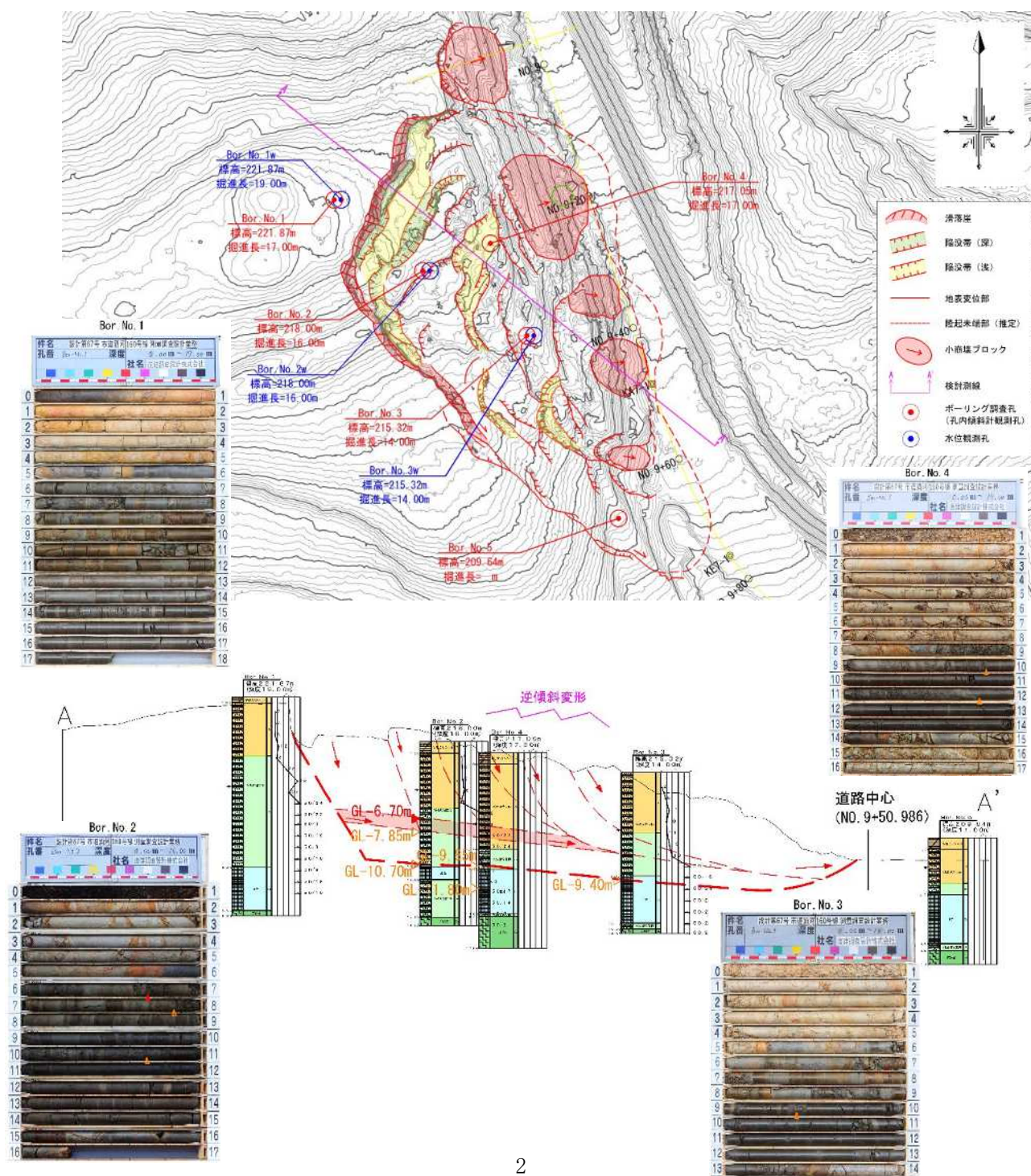
■ 9 月末の現地状況



2 法面崩壊の原因

- ボーリングによる地質調査に加え、地下水位観測及び動態観測を行った結果、地下水位が高く、地すべり面とみられる脆弱層付近での変動も確認された。
- 掘削に伴う応力解放等によって地山になんらかの弱面が生じ、そこに7月8日の大雨（時間最大雨量 68.5mm、累計雨量 75.0mm）が引き金となって、脆弱部を境に土塊（地すべりブロック）が下方に徐々に動き始めた地すべりであると考えられる。
- 地すべりブロックの規模は最大で幅約 40m、深さ約 12mで、7,000m³ 程度の土塊ブロックと推定される。
- これまでに実施した抑え盛土等の応急対策により、地すべりブロックの変状は概ね抑えられている。（最大で 2mm/月程度の変状）

■調査結果概要



3 対策工の検討

- 対策工は「道路土工 切土工・斜面安定工指針」に記載の「地すべり対策」に基づき検討し、地すべり対策工の抑制工と抑止工を併用した対策とした。

【抑制工】

地形や地下水位の自然条件を変化させて地すべり活動を停止または緩和させるもの

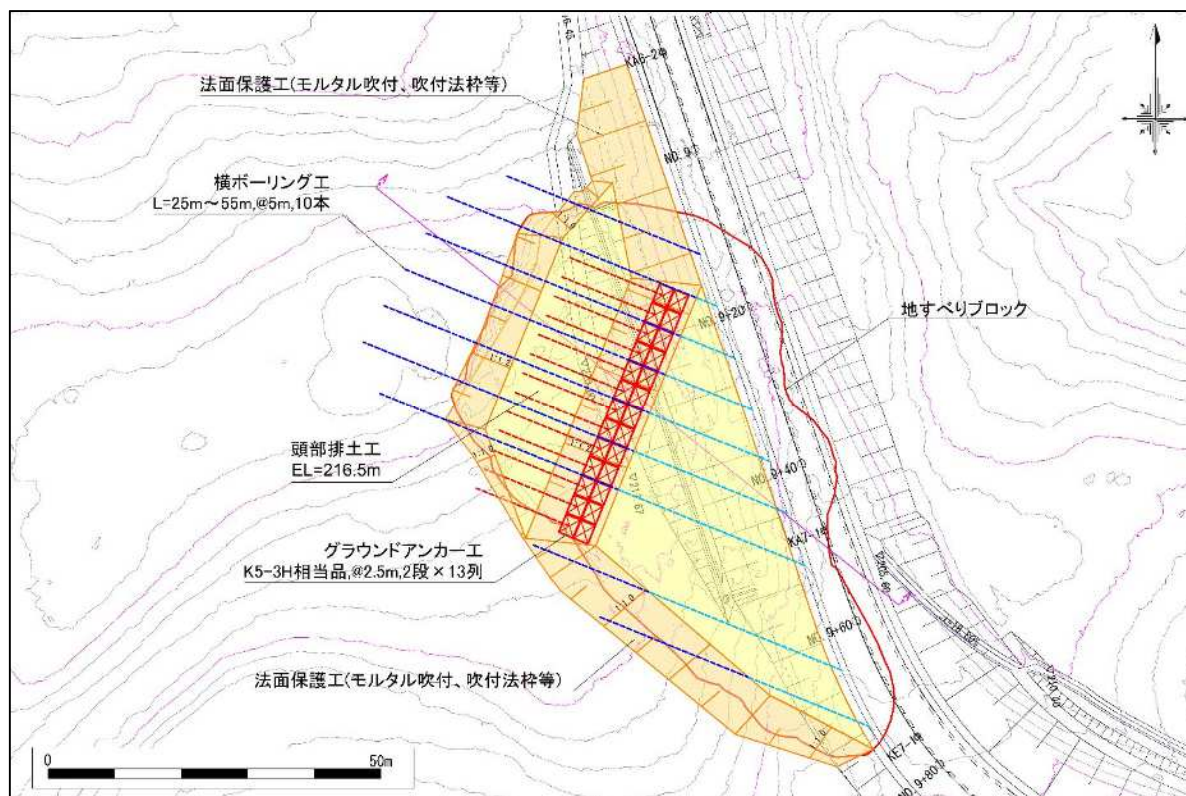
【抑止工】

構造物のもつ抑止力により、地すべりの一部または全部を停止させるもの

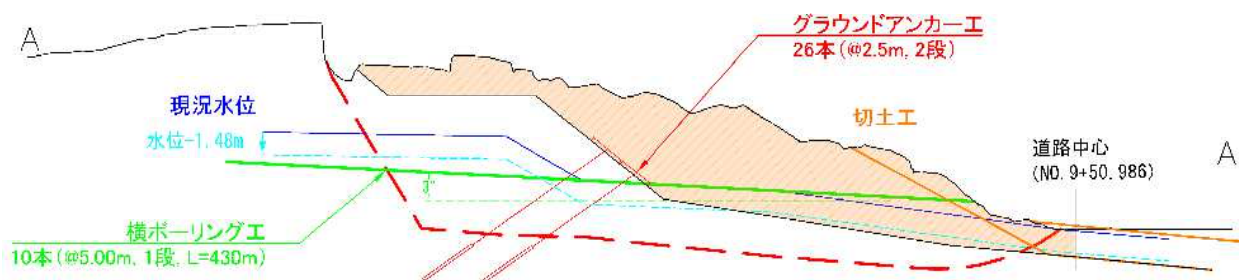
- 抑制工としては、ボーリング調査結果から地すべり地内に常時水位が見られること、降雨に伴い変動が見られることから、地下水排除工（横ボーリング工）を採用した。

また地すべり頭部を排土することで土塊規模の縮減及び地すべり安定化が見込めることから排土工も採用した。

- 抑止工としては、地すべりブロックの移動方向を考慮した施工法面を構築し、すべり面までの土塊を基盤岩に固定するグラウンドアンカー工を採用した。



地すべり対策平面図



標準断面図 (A-A' 測線)

4 今後の整備スケジュール

- 令和8年4月の消防新庁舎運用開始時において、南北双方向の通行機能を確保するため、地すべり対策工事の一部先行実施を含めた1車線暫定整備とする。なお、緊急・救急車両のみ通行時に安全確認を行った上で通行することとし、一般供用は行わない。
- 令和8年4月以降に残りの地すべり対策工事及び2車線整備を進め、全ての工事が完成したのちに一般供用することとする。

費 目	内 容	令和 7 年度											令和 8 年度							
		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
工事請負	消防署建設地～鉄塔																			
	鉄塔～崩壊地																			
	崩壊地																			
	崩壊地～インター線																			
	【地すべり対策】																			
	応急対策（抑え盛土）																			
	立木伐採																			
	排水対策工																			
	崩壊土砂撤去・地すべり対策工																			

5 対策に必要な追加経費

- 通行機能確保に向けた暫定整備を優先的に実施するため、令和7年度予算で対応することとし、その不足額について追加補正をお願いしたい。

【追加事業補正額 30,000 千円】

（内訳）工事請負費 30,000 千円（暫定整備不足額）

※令和8年度に実施する残りの地すべり対策工事及び2車線整備に係る費用は、地すべり対策の詳細設計を終えたのち、事業費を算出し令和8年度に予定する。

款	項	目																																				
11	2	1	担当部局・課名		建設部・土木課																																	
事業区分		継続事業		政策2 安全で快適な生活環境																																		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		細節名称																																	
現年災害公共土木復旧事業			①	委 託 料	④調査測量設計監理等委託料																																	
			②	工事請負費	①工事請負費																																	
			③																																			
			④																																			
			⑤																																			
補正区分		12月補正																																				
* 補正予算事項別説明書		⑥ (①~⑤の計) →				30,000																																
該当ページ		48 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →																																			
		49 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →				30,000																															
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																																
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																																	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	30,000	12,006	0	15,900	0	2,094																																
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																																				
	国庫支出金	現年災害公共土木復旧事業費国庫負担金																																				
	県支出金																																					
	負担金																																					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		令和7年7月8日及び令和7年9月9日豪雨による道路・河川の災害復旧を行う。																																				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等		○調査測量設計監理等委託料 10,000千円 令和7年9月9日発生災害 道路4件 河川1件																																				
		○工事請負費 20,000千円 (うち繰越明許費補正 20,000千円) 令和7年7月8日発生災害 道路6件																																				
		○債務負担行為補正 令和7年9月9日発生災害 現年災害公共土木復旧事業 130,000千円 現年災害単独土木復旧事業 20,000千円																																				
		<table><tr><td>災害名</td><td>費 目</td><td>予算措置</td><td>事業費</td><td>予算</td></tr><tr><td rowspan="3">7/8災 道路6件</td><td>委託料</td><td>当初予算</td><td>10,000千円</td><td>R 7</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>9 月補正</td><td>35,000千円</td><td>R 7</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>12月補正</td><td>20,000千円</td><td>R 7</td></tr><tr><td rowspan="2">9/9災 道路4件・河川1件</td><td>委託料</td><td>12月補正</td><td>10,000千円</td><td>R 7</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>12月債務負担補正</td><td>130,000千円</td><td>R 8</td></tr><tr><td>単独災害</td><td>工事請負費</td><td>12月債務負担補正</td><td>20,000千円</td><td>R 8</td></tr></table>					災害名	費 目	予算措置	事業費	予算	7/8災 道路6件	委託料	当初予算	10,000千円	R 7	工事請負費	9 月補正	35,000千円	R 7	工事請負費	12月補正	20,000千円	R 7	9/9災 道路4件・河川1件	委託料	12月補正	10,000千円	R 7	工事請負費	12月債務負担補正	130,000千円	R 8	単独災害	工事請負費	12月債務負担補正	20,000千円	R 8
		災害名	費 目	予算措置	事業費	予算																																
7/8災 道路6件	委託料	当初予算	10,000千円	R 7																																		
	工事請負費	9 月補正	35,000千円	R 7																																		
	工事請負費	12月補正	20,000千円	R 7																																		
9/9災 道路4件・河川1件	委託料	12月補正	10,000千円	R 7																																		
	工事請負費	12月債務負担補正	130,000千円	R 8																																		
単独災害	工事請負費	12月債務負担補正	20,000千円	R 8																																		
別添資料																																						
有																																						
(一覧表／図面等)																																						

令和 7 年度 公共災害一覧表

災害名	工種	路線名	場 所
7/8 災	道路	市道 栗屋 42 号線	栗屋町（後大平集会所下）
	道路	市道 和田 16 号線	和知町（和知コミュニティーセンター先）
	道路	市道 西入君 67 号線	君田町西入君（君田保育所先）
	道路	市道 石貝線	作木町下作木（作木浄水場先）
	道路	市道 石貝線	作木町下作木（小前橋下）
	道路	市道 石貝線	布野町横谷（横谷郵便局上）
9/9 災	河川	準用河川 岩ヶ谷川	甲奴町太郎丸（岩ヶ谷橋上）
	道路	市道 宇根岩ヶ谷線	甲奴町太郎丸（岩ヶ谷橋上）
	道路	市道 福田太郎丸線	甲奴町太郎丸（森の前橋上）
	道路	市道 宇根岩ヶ谷線	甲奴町太郎丸（敷尾生活改善センター先）
	道路	市道 福田太郎丸線	甲奴町太郎丸（影信山駐車場先）